

## 2019 佐渡国際トライアスロン大会式典運営等業務委託

## プロポーザル評価基準書

## 1. 評価基準

選定委員会委員が各評価項目について次の各項目を5段階で評価し、その合計点が最も高い事業者を受託候補者（第一交渉権者）として選定する。なお判断材料は提案書等とし、その内容を含め、評価が同等の場合は、見積金額が最も低い事業者を選定する。

評価項目	評価内容	配点
提案企業概要、実施実績等	参加資格要件を満たしているか、当該業務の受託事業者として十分な実績を備えているか。	5点×2（10点）
式典進行計画	式典進行を的確に遂行するための十分なスタッフ体制が確保されているか。	5点×2（10点）
企画提案及び計画	選手が心に残る企画を立案しているか。	5点×2（10点）
業務実施体制計画書	当該業務全体を無理なく、迅速、正確に遂行できる体制が確保されているか。	5点×2（10点）
見積書及び見積内訳書	企画に応じた見積額となっているか、予定する業務委託費と比して低廉な価格設定となっているか。	5点×2（10点）
	合計	50点

評価	評価点	評価の目安
非常に優れている	5点	(1) 要求水準を超える高い効果と認められる提案が具体的になされている。 (2) 業務の実施方法等の記述が具体的で説得力が極めて高い。 (3) 加点要素として想定している具体的な記述が際立って多くある。
優れている	4点	(1) 要求水準を超える一般的な効果と認められる提案が具体的になされている。 (2) 業務の実施方法等の記述が具体的で説得力が高い。 (3) 加点要素として想定している具体的な記述が多くある。
普通	3点	(1) 要求水準を満たしており、提案が具体的になされている。 (2) 業務の実施方法等の記述が具体的である。 (3) 加点要素として想定している具体的な記述が一定認められる。
やや劣る	2点	普通と劣るの中間程度と評価されるもの
劣る	1点	要求水準を満たしているが、それ以上の評価要素がない。